一般国道１３号

# 福 島 西 道 路

震災に負けない！

県都ふくしまに活力！

国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所

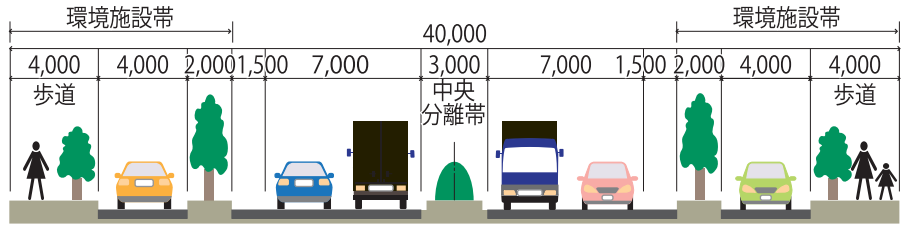
# 福 島 西 道 路 に つ い て

一般国道 13 号福島西道路は、福島市の新しい都市軸として、福島都市圏の交通をスムーズにし、活力ある地域づくりを実現するために計画された道路です。

- **福島西道路（Ⅰ期）：福島市大森～福島市南矢野目　L=7.7 km**
  **昭和 57 年度　事業着手**
  **平成 21 年度　全線 4 車線供用**
- **福島西道路（Ⅱ期）：福島市松川町浅川～福島市大森　L=6.3 km**
  **平成 24 年度　事業着手**

## Ⅰ 期 区 間（4車線供用済）

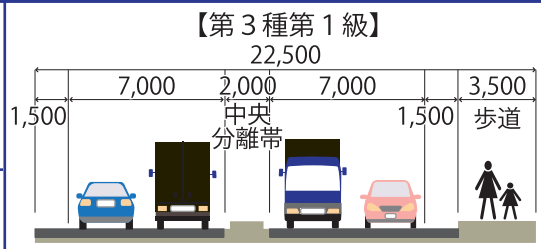
| | |
|---|---|
| 道路種別 | 第４種第１級 |
| 車線数 | ４車線 |
| 設計速度 | V=60 km / h |

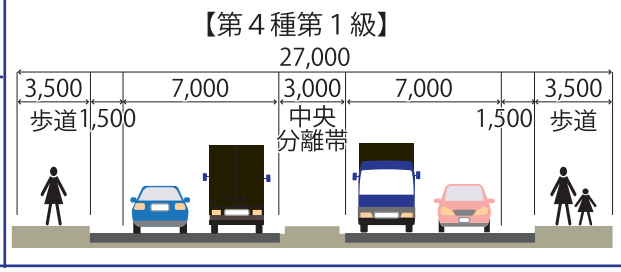


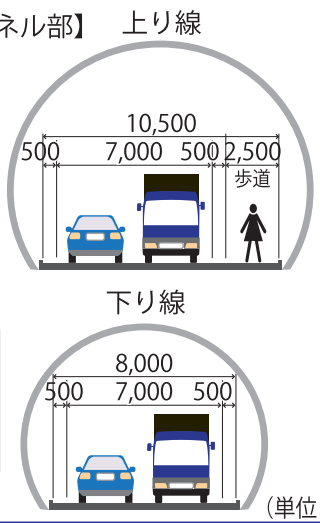

（単位：mm）

## Ⅱ 期 区 間（事業中）

| | |
|---|---|
| 道路種別 | 第３種第１級<br>（一部第４種第１級） |
| 車線数 | ４車線 |
| 設計速度 | V=80 km / h<br>（第４種第１級区間は V=60 km / h） |




（単位：mm）

## Ⅱ期事業に着手するまでの経緯

### ●福島西道路（Ⅰ期）

昭和 42 年度：都市計画決定
昭和 57 年度：都市計画 ( 変更 ) 決定、事業着手
昭和 59 年度：用地着手
昭和 62 年度：工事着手
平成 8 年度　：福島市吉倉～同市南矢野目間（L=6.4 km）　２車線供用
平成 9 年度　：事業延伸（福島市大森～同市吉倉間：L=1.3 km）
平成 21 年度：福島市大森～同市南矢野目間（L=7.7 km）　４車線供用

### ●福島西道路（Ⅱ期）

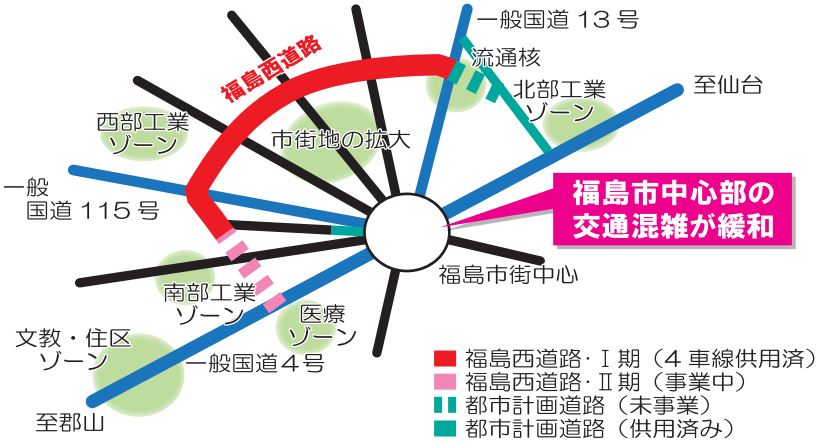
平成 23 年度：都市計画（変更）決定
平成 24 年度：事業着手

# 福島西道路（Ⅰ期）は活力ある地域づくりを実現しています！

## 1 環状道路としてのネットワークを形成しています。

**●交通渋滞の緩和**
市内の放射状の幹線を環状につなぐことにより、幹線道路ネットワークとして効果が得られ、福島市中心部の交通混雑の緩和が図られています。

**●走行時間の短縮**
立体交差化し、信号交差点を少なくすることにより、通勤、通学、買物等の所要時間が短くなりました。




## 2 都市の環境づくりの要として様々なニーズに応えています。

**●環境施設帯による空間の確保**
両側に幅 10m の環境施設帯を設け、植樹帯、歩道を設置し、良好な生活環境を確保するとともに、ランドマークとなる植栽を行い、四季の移ろいが感じられる空間を形成しています。

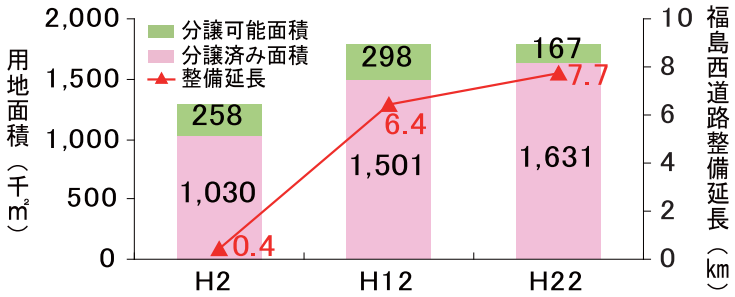
**●都市生活の安全向上**
地震、災害時は植樹帯、歩道等が延焼防止や緊急避難場所にもなり、防災機能を備えた道路を形成しています。

▲環境施設帯

## 3 福島西部地区のまちづくりの軸として発展を推進しました。

**●土地の有効利用**
沿線に小売店舗が進出し、新たな買物拠点地として、土地が有効利用されています。

**●産業振興**
街づくりの骨格道路として、また福島市西部地区発展の軸として、工業立地の分譲が進んでいます。

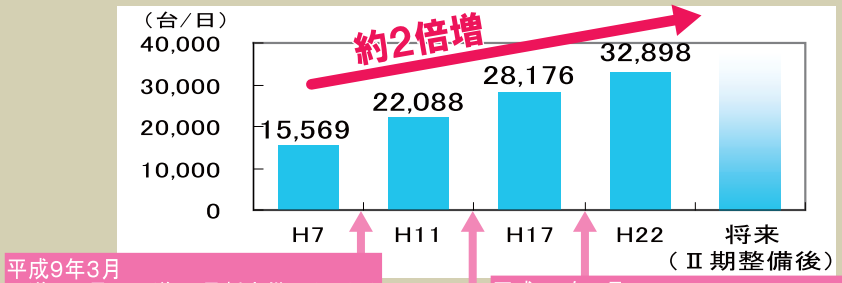


▲福島市内に立地する工業団地の分譲面積の推移
※分譲面積については各年４月１日時点資料：福島市商工観光部企業立地課資料

## 福島西道路はたくさんの人々に利用されています。

福島西道路が延伸し、その利便性が向上するにつれて福島西道路の利用交通量は年々増加しています。
福島西道路（Ⅰ期）が全線４車線供用した平成 22 年においては、平成７年の約２倍となっており、環状道路としての機能を発揮しています。

▼福島西道路の利用交通量の変化（テレビユー福島東側交差点）




平成9年3月
国道 115 号～国道 13 号暫定供用（6.4km）

平成 12 年3月～平成 15 年8月
一部4車線供用（4.46 km）

平成 22 年3月
福島西道路（Ⅰ期）全線4車線供用（7.7 km）

出典：道路交通センサス（H11,H17,H22）
交通量調査（H7）

# 住民の方々の合意を得るための取り組み

福島西道路Ⅱ期区間の検討では、事業の透明性、公平性を確保し、市民の方々の理解と協力を得るため、市民参加型の道路計画（PI）を導入し、概略計画の検討を行いました。
計画の構想段階から、市民の方々に情報を提供して広く意見を頂き、その意見を計画に反映するとともに、学識経験者等で構成される福島西道路検討委員会から意見・助言を頂き、概略計画を決定しました。

## 計画検討経緯

| 福島西道路検討委員会 | 計画検討プロセス | ＰＩ（市民） |
|---|---|---|
| 第１回委員会（H17.8.30） | ステップ１<br>発議（検討開始の周知）<br>●発議検討プロセス | ・記者発表、ニューズレター<br>・ホームページなど |
| | | ・オープンハウス（H17.10）<br>・ニューズレター<br>・ホームページなど |
| 第２回委員会（H17.11.18） | ステップ２<br>課題・目的の設定と道路計画の必要性の認識<br>●福島都市計画圏の交通問題・課題<br>●道路計画の目的と必要性 | 第１回地元懇談会（H18.1.15） |
| | | ・オープンハウス（H17.10）<br>・ニューズレター<br>・ホームページなど |
| 第３回委員会（H18.2.7） | ステップ３<br>比較案と比較項目の設定<br>●比較案の評価項目、評価指標<br>●比較案 | ・ニューズレター<br>・ホームページなど |
| 第４回委員会（H18.6.8） | ステップ４<br>比較案の比較評価<br>●比較案の比較評価 | 第２回地元懇談会（H18.6.18） |
| | | ・ニューズレター<br>・ホームページなど |
| 第５回委員会（H18.8.10） | ステップ５<br>概略計画案の選定<br>●概略計画案<br>●概略計画決定にあたり配慮する事項 | |
| | | ・オープンハウス（H18.12）<br>・ニューズレター<br>・ホームページなど |
| | 概略計画の決定 | 公表（記者発表等） |

**詳細な検討へ**

▲検討委員会

▲地元懇談会

▲オープンハウス

お問合せは
国土交通省 東北地方整備局　福島河川国道事務所
〒960-8584　福島市黒岩字榎平 36　TEL(024)546-4331(代表)　ホームページ http://www.thr.mlit.go.jp/fukushima/

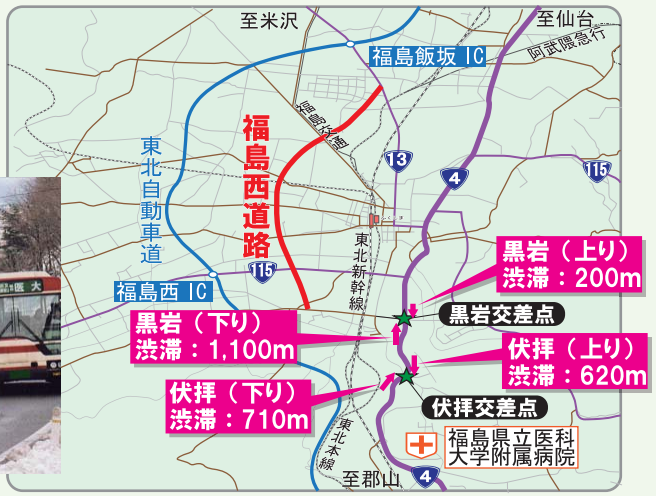
H24.6 製

# Ⅱ期区間と並行する一般国道４号の問題

## 渋滞　一般国道4号に交通が集中し渋滞が発生！

・福島都市圏南部を南北方向に縦断する幹線道路は一般国道４号のみであり、交通の集中により最大約 1,100mの渋滞が発生しています。

・福島市街地から第三次救急医療機関である福島県立医科大学附属病院へは渋滞区間を通過しなければならず救急搬送に支障をきたしています。

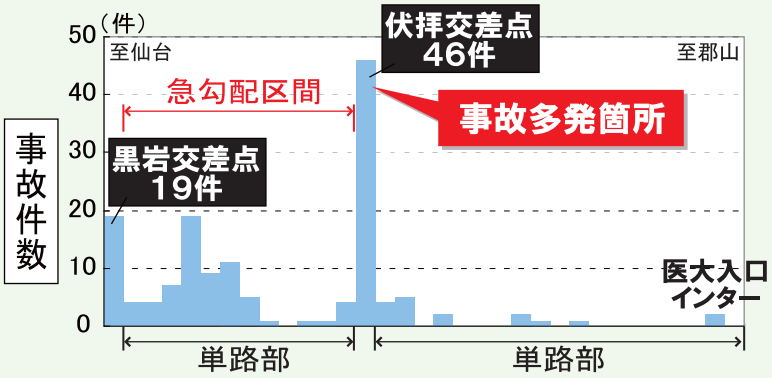



出典：渋滞長調査（H23）

## 事故　福島市内での交通事故が多発！

・福島市内での交通事故が多発しており、中でも交通が集中する一般国道４号は事故多発箇所が集中しています。

・特に伏拝交差点～黒岩交差点間は急勾配区間であるため、渋滞が発生しやすく事故の誘発を招いています。



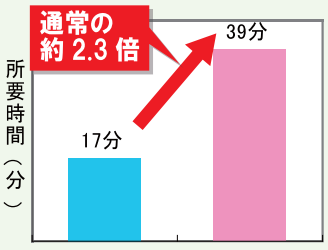

▲ITARDA 区間毎事故件数（黒岩交差点～医大入口インター）

出典：ITARDA（H18-21）

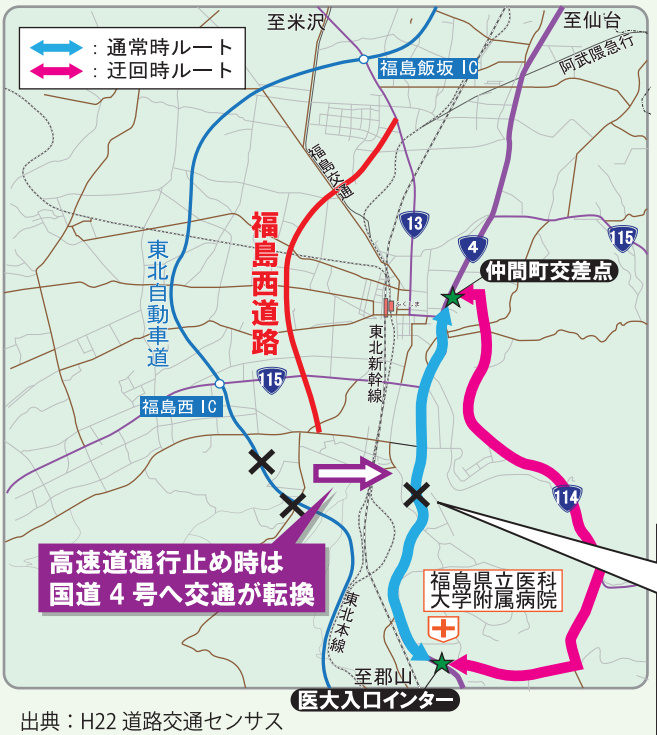
## 災害　災害発生時の代替路の不足！

・2011.3.11 東日本大震災により、福島市南部の一般国道４号（福島市伏拝地区）で土砂崩落が発生しました。

・７日間の全面通行止め及び 40 日間の片側１車線対面通行により、市民生活に多大な影響を与えました。




▲迂回時の所要時間
（医大入口インター～仲間町交差点）




出典：H22 道路交通センサス
迂回時の所要時間は通行止め期間中（H23.3.11 ～ 3.18）の民間プローブデータ

・また、冬になると東北自動車道が通行止めとなることが多く、通行止め時には一般国道４号へ交通が流入し、交通混雑が著しくなります。

冬期の混雑状況

土砂災害発生箇所（福島市伏拝地区）
通行止め期間：H23.3.11 ～ 3.18
片側１車線通行期間：3.18 ～ 4.27

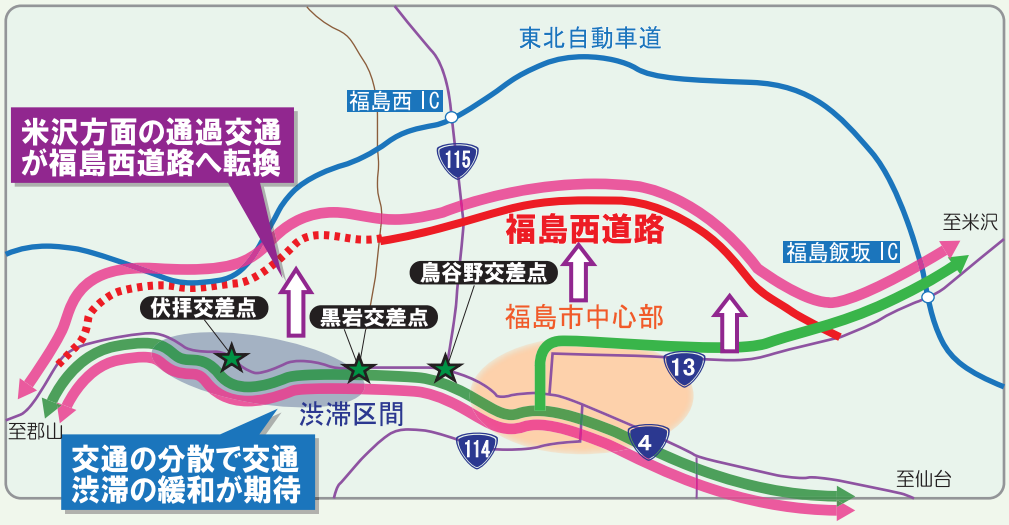
# Ⅱ期整備効果 福島西道路はこれからますます便利になります！

環状道路としての機能を一層発揮するため、南へ事業を延伸し、より便利なものとします。

## 効果1 交通の分散により交通渋滞を緩和

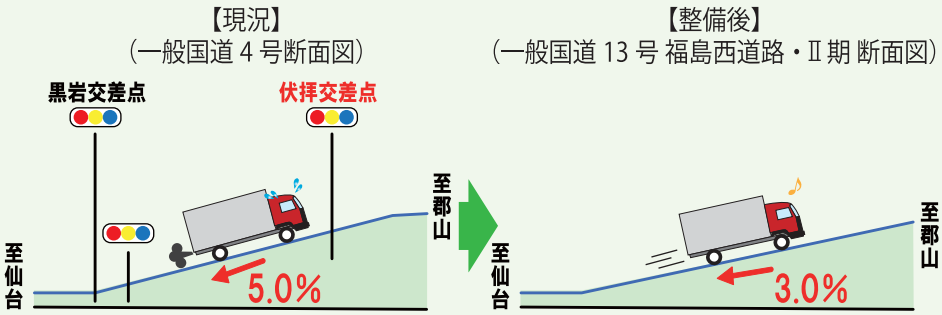
○福島西道路Ⅱ期区間が整備されると、交通が集中していた一般国道４号の交通の分散が図られ、一般国道４号の交通渋滞の緩和が期待されます。

- ：整備前の交通の流れ
- ：整備後の交通の流れ
- ：Ⅰ期（４車線供用済）
- ：Ⅱ期




## 効果2 交通事故の減少

○福島西道路Ⅱ期区間が整備されると、急勾配区間で渋滞・事故が多発している一般国道４号現道部を回避できるルートを形成し、交通事故の減少が期待されます。

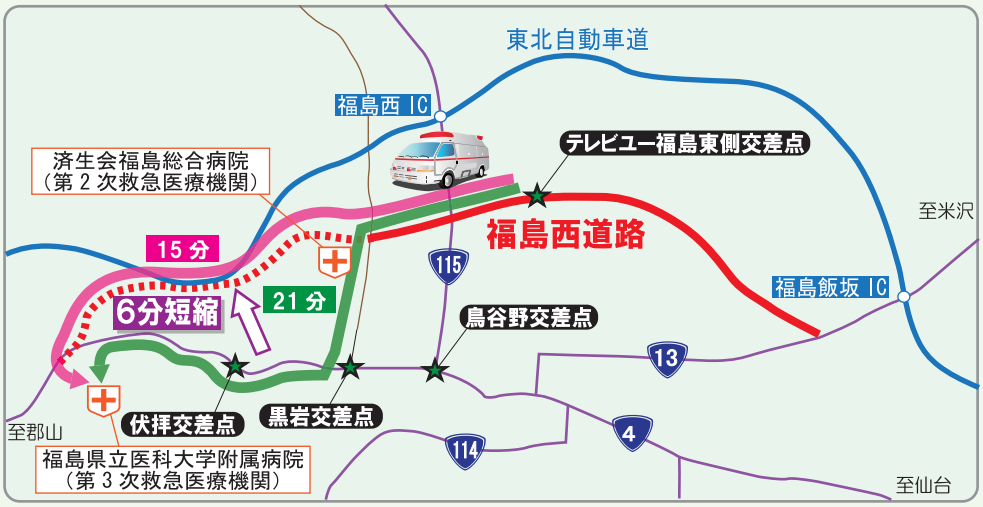
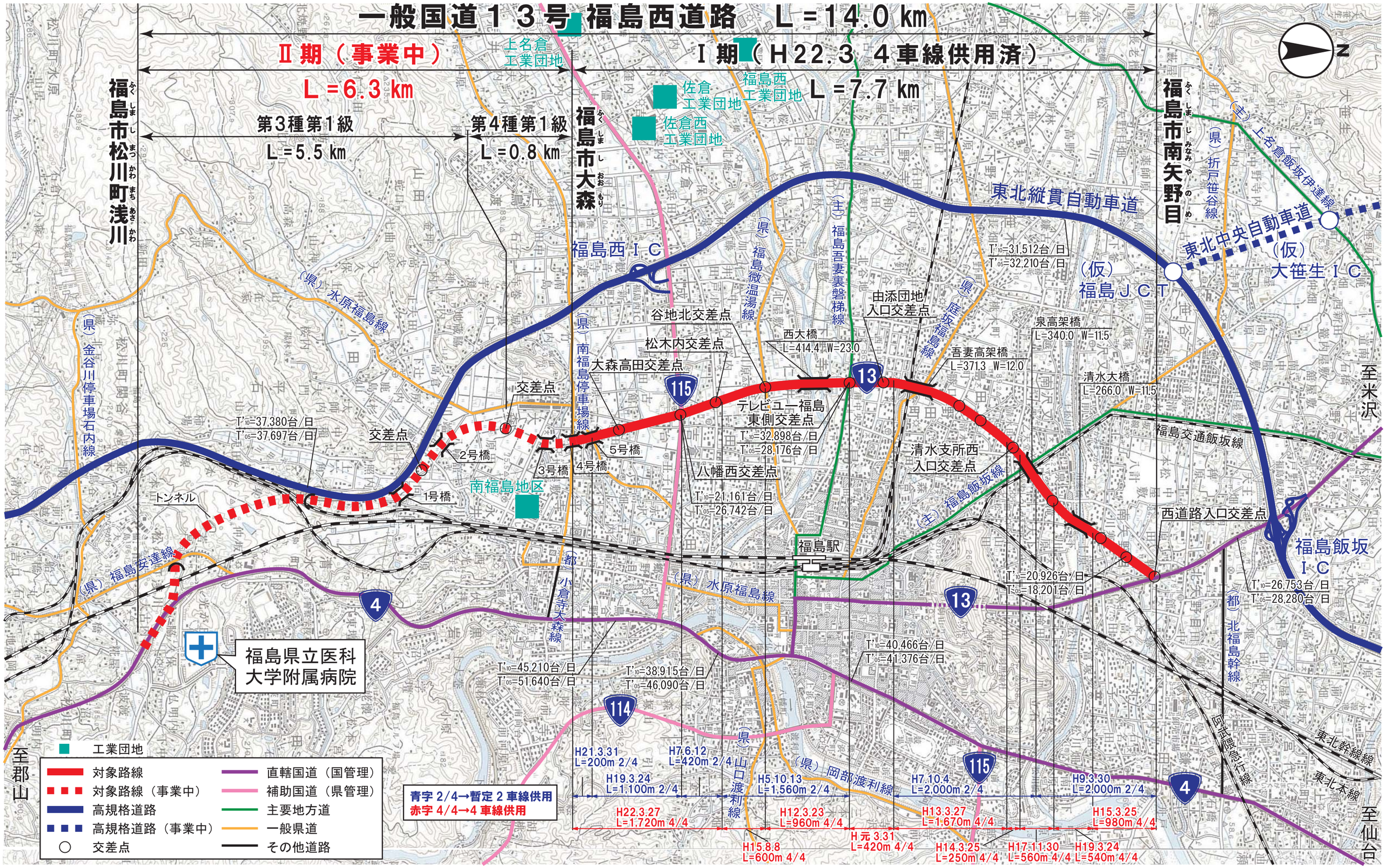


国道４号の伏拝地区は、勾配がきつく、冬期に大型車では登り切れず、５～６時間立ち往生したこともある。愛知県方面への輸送の中で、この区間が１番の難所となっているため、福島西道路の南伸が、より安定・確実な輸送を実現するために必要。（福島市企業Ｂ社ヒアリング結果）

## 効果3 高次救急医療サービスの支援

○福島西道路Ⅱ期区間が整備されると、第３次救急医療機関である福島県立医科大学附属病院等へのアクセス性が向上し、救命率の向上につながります。

- ：整備前ルート
- ：整備後ルート
- ：Ⅰ期（４車線供用済）
- ：Ⅱ期



# 福島都市圏の交通円滑化を促す福島西道路